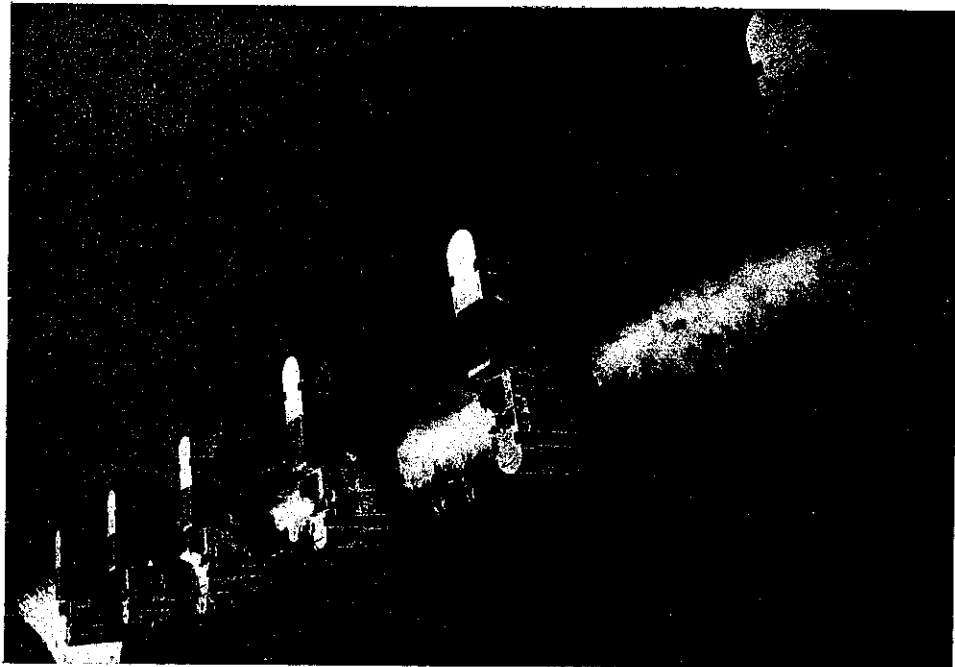


最近竣工せる東京市水道水源の海水防止堰

全 景



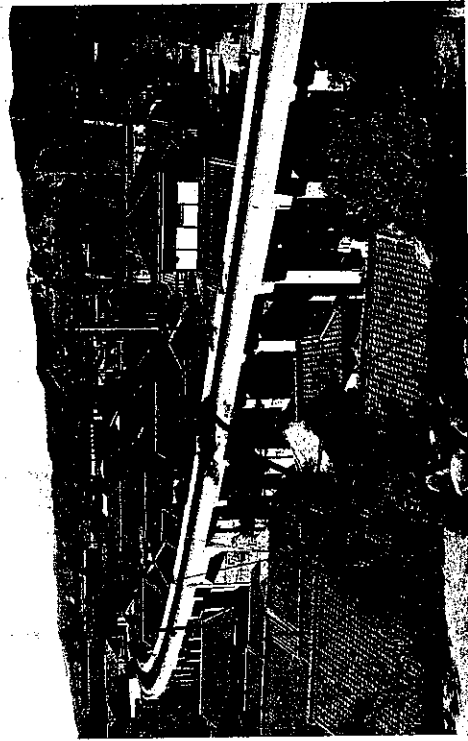
起 伏 堰



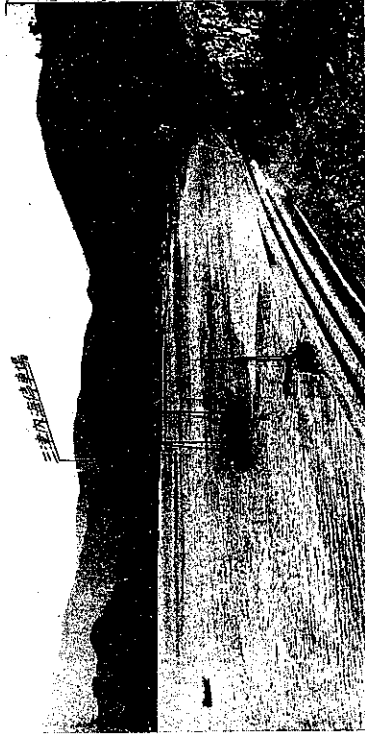
近年多摩川下流の低水位の降下の爲に海水が河口より 13 km の取入口附近逆流して全く給水不能になつたので、其の対策として取入口の直ぐ下流に堰を築造して海水の脅威を全く免るゝことが出来た。工事は昭和 10 年 4 月着手し最近 2 月未竣工して、上流に溜々と進水したので剛門を出た砂利船が帆を揚げて滑つてゐる様は場所柄奇らしい風景である。之に要した工事費は約 420,000 円である。

全通せる三吳線 (三原—吳間)

昭和 10 年 11 月 24 日全通



吳市内高架線 (昭和 11 年 3 月 4 日 吳鎮守府府檢閲済)
 三原起點 至 66 k 300 m 間は径間 5.5 m の 3 径間連続ラーメン型橋梁を
 5.5 m の單桁にて連接せり。
 基礎較軟弱なりし爲め大部分 7.80 m の杭打工を施し工費 49 000 円を
 費したり。



三吳線三原起點 41 k 700 m 附近より三津口町及内海町を望む梅上 2 km
 柏島は高倉天皇御假泊地にして東端に柏島神社鎮座し内海航行者の崇敬
 厚く附近は風光明媚第一宮島とも稱す。



三吳線三原起點 35 k 300 m 附近より風早停車場附近に至る線路を望む、
 沿線には枇杷の産多し。